

宮尾登美子記念アートホールの廃止について

宮尾登美子記念アートホールは、だて歴史文化ミュージアムの構成施設として主に美術系の企画展を開催してきました。これからのあり方を検討する中で、構成施設の分散による利便性や管理上の問題があるほか通年利用が困難なことなど、これからの利用や維持管理に大きな課題を抱えております。

だて歴史文化ミュージアム全体の活性化を図るために、宮尾登美子記念アートホールの機能を本館に集約し、宮尾登美子記念アートホールの廃止及び用途変更を検討するものです。

1 経過概要

平成17年4月	宮尾登美子文学記念館 開館
平成30年9月	宮尾登美子文学記念館 閉館
平成31年4月	だて歴史文化ミュージアムの構成施設として 「宮尾登美子記念アートホール」開館
令和元年4月～11月	企画展開催状況 「フランク・シャーマン展（オープニング記念）」 「大藪雅孝展（伊達150年記念）」 「渡辺元佳オープンアトリエ（伊達150年記念）」 「野本醇展」
令和2年	新型コロナウイルス感染拡大防止のため企画展等を中止

2 だて歴史文化ミュージアムの構成施設概要

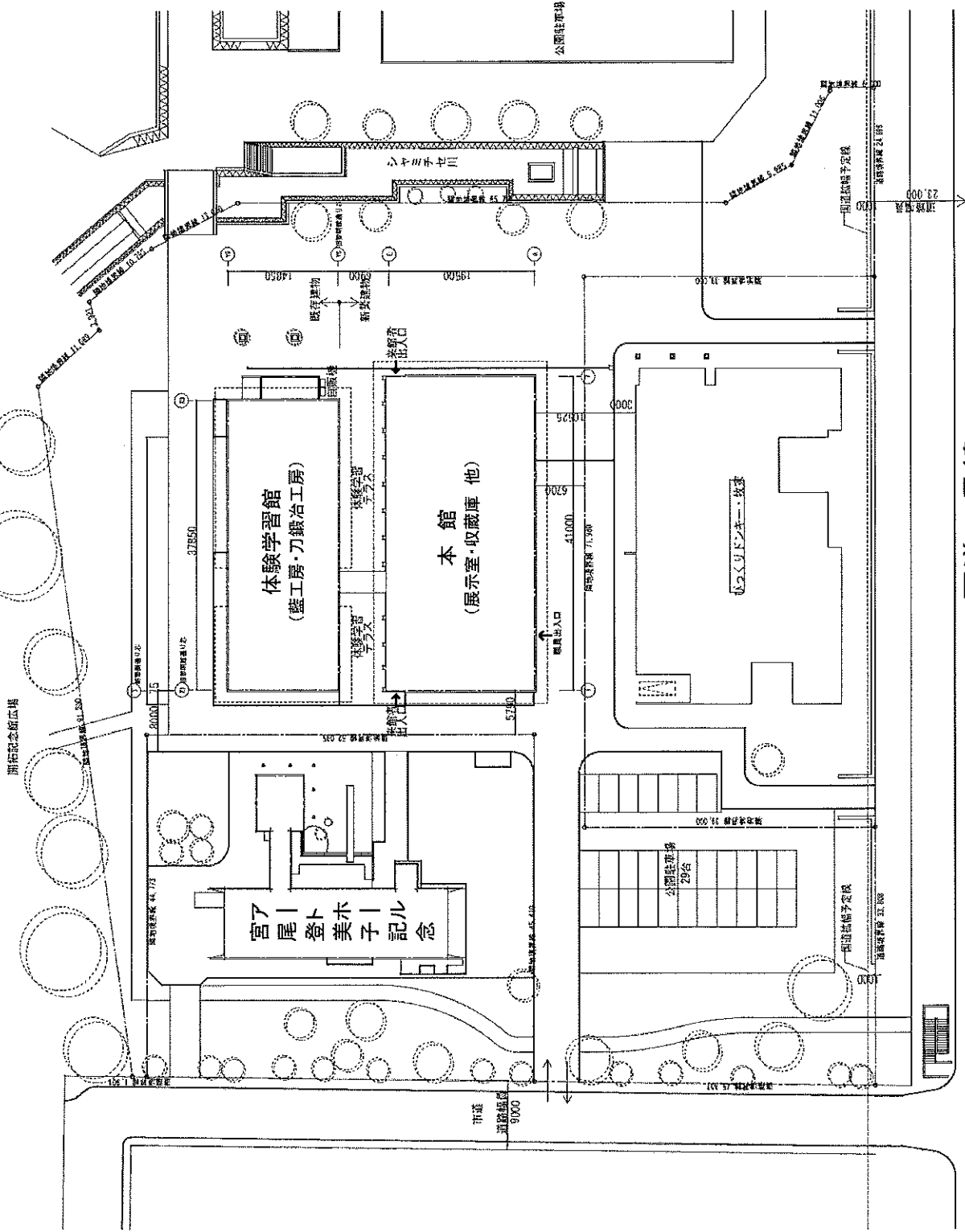
施設	区分	建築年	構造	床面積
本館	展示室、特別展示室、 収蔵庫他	平成30年建築	鉄骨鉄筋コン クリート造2 階建	1,498.52㎡
体験学習館	藍工房、刀鍛冶工房	平成11年建築	鉄骨造平屋建	567.75㎡
宮尾登美子記念アート ホール	アトリエ	平成17年建築	鉄骨造一部木 造平屋建	356.97㎡

3 その他

【資料】だて歴史文化ミュージアム

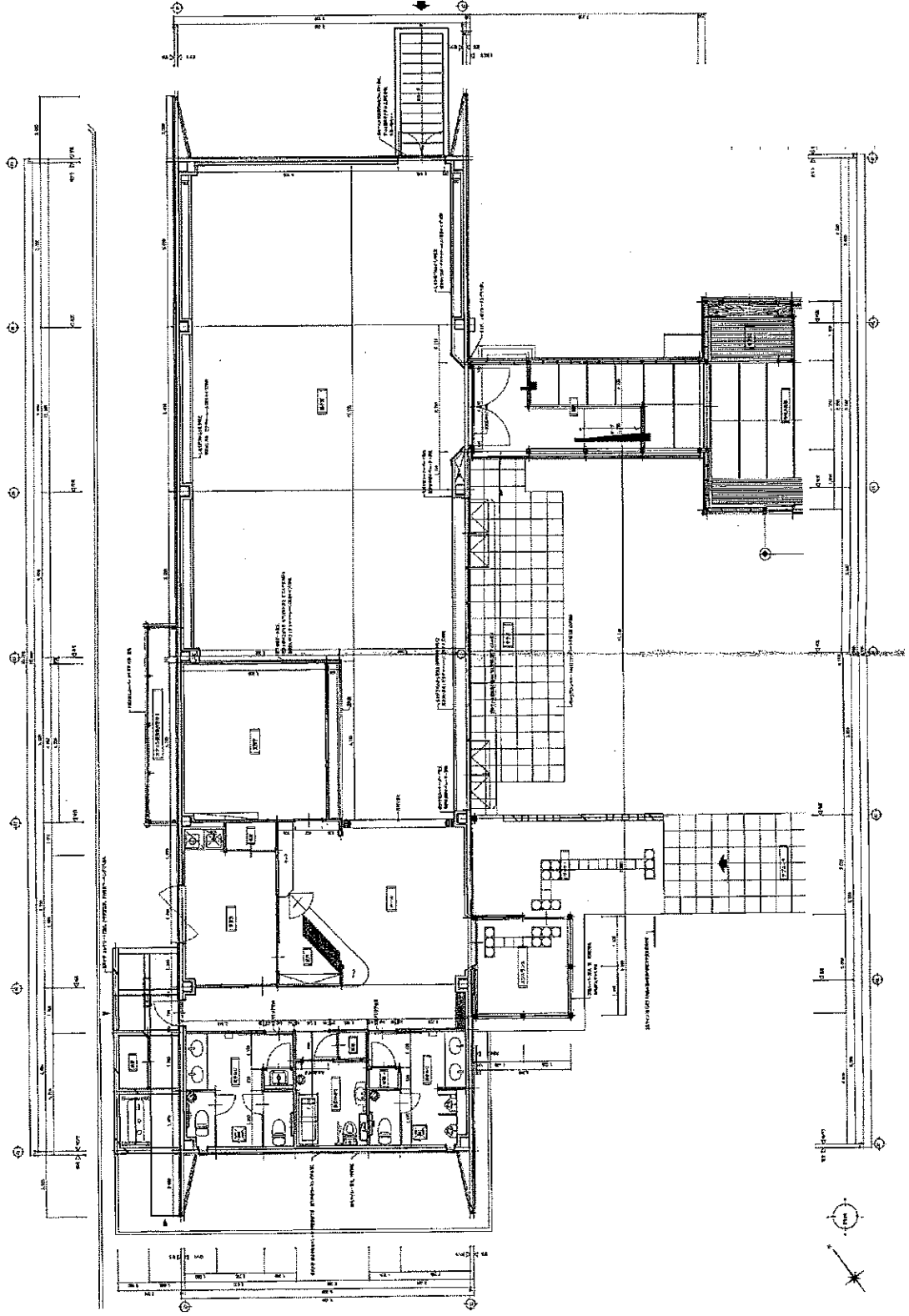
（本館、体験学習館、宮尾登美子記念アートホール）平面図及び位置図等 ※ 別添

だて歴史文化ミュージアム (本館・体験学習館・宮尾登美子記念アートホール) 配置図

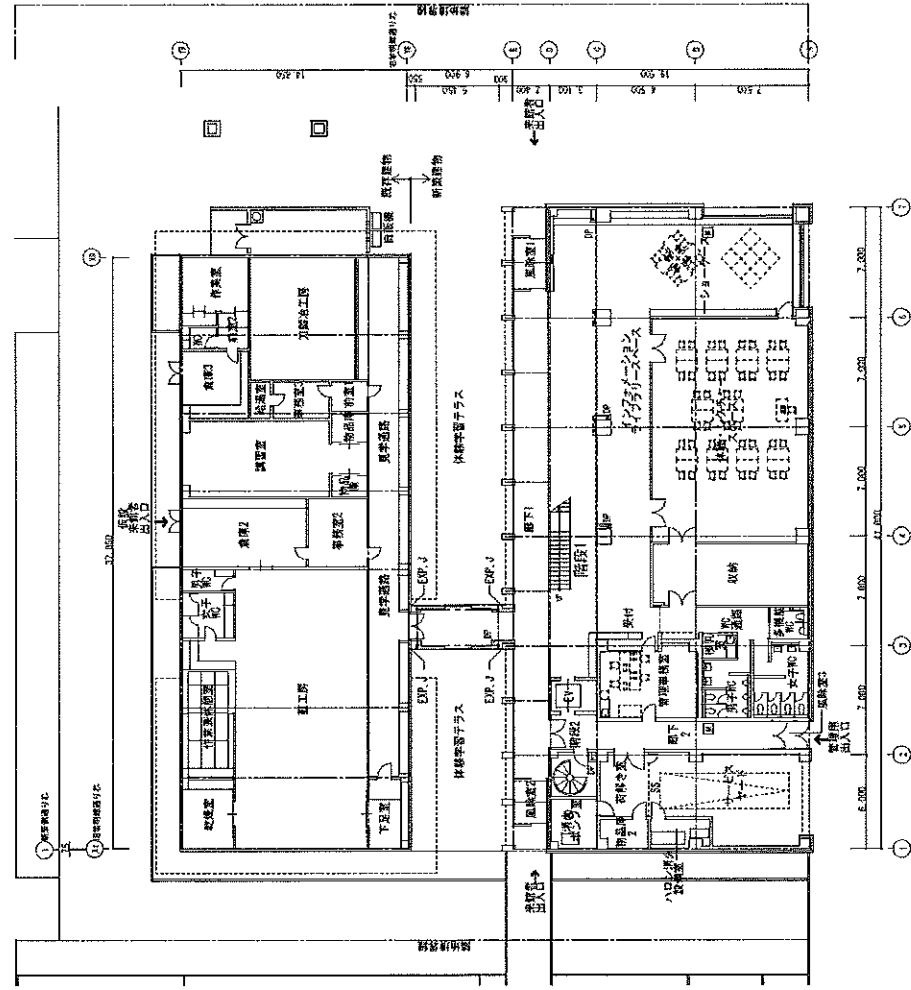


国道37号線

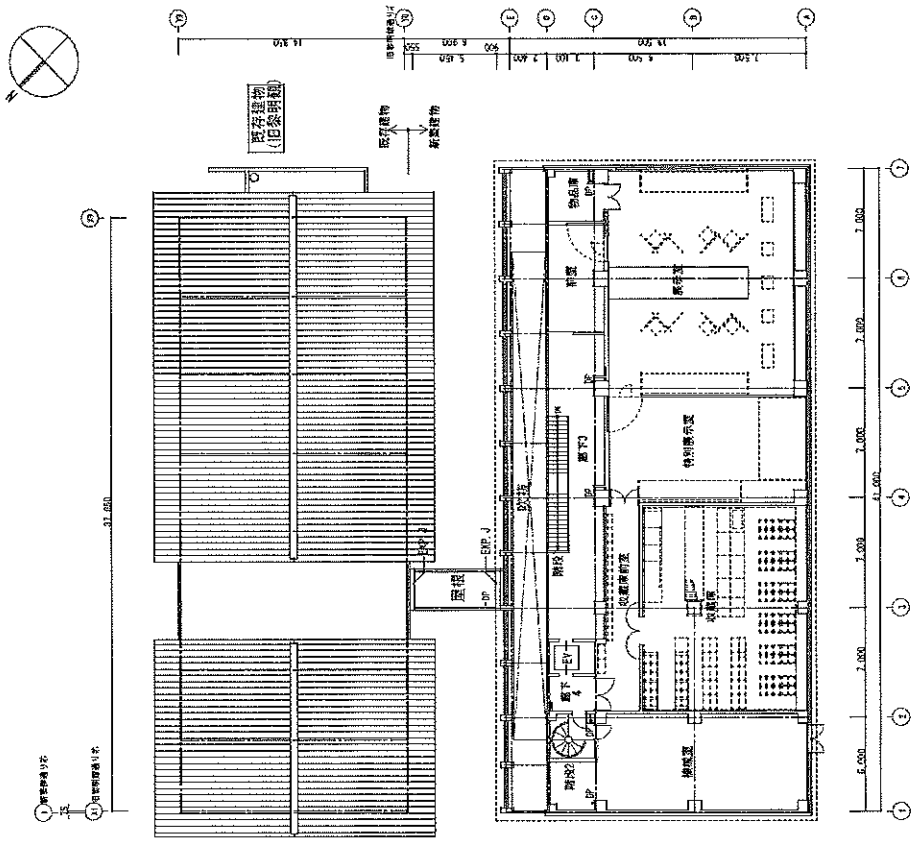
だて歴史文化ミュージアム(宮尾登美子記念アートホール) 平面図



だて歴史文化ミュージアム(本館・体験学習館) 平面図



1階平面図



2階平面図